



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所 東証一部
 コード番号 4694 URL <http://www.bml.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 健介
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員 経営企画部長 (氏名)山下 勝司 (TEL) (03)3350-0111
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	75,378	4.4	7,181	24.2	7,525	26.4	4,309	36.5
25年3月期第3四半期	72,210	2.9	5,780	25.8	5,951	24.8	3,157	41.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,665百万円(37.8%) 25年3月期第3四半期 3,385百万円(37.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	202.91	202.31
25年3月期第3四半期	148.70	148.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	86,186	56,681	63.0
25年3月期	83,047	52,943	61.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 54,276百万円 25年3月期 50,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—		
26年3月期(予想)				30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,500	4.1	8,000	20.5	8,400	20.4	4,800	29.4	226.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社、除外 — 社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期3Q	22,007,363株	25年3月期	22,007,363株
26年3月期3Q	769,210株	25年3月期	769,531株
26年3月期3Q	21,238,087株	25年3月期3Q	21,235,318株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	9
販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

医療業界は、国民医療費が高齢化の進行や医療技術の進歩を背景に過去最高を更新する中で、医療の質的向上や効率的な医療の実現に向けた各種制度改革が実施されています。

当連結会計年度の受託臨床検査業界は、2年毎に実施されている診療報酬改定の年度にあらず、検体検査に係る保険点数（公定価格）の引き下げはなかったものの、業者間競争に加え、病院経営の改善意欲が強いことなどから、受託価格は弱含みで推移しています。

こうした環境の下、当社グループは、臨床検査事業については、引き続きクリニック市場の開拓を図るとともに、大型施設へのFMS／ブランチラボ方式（検査機器・システムなどの賃貸と運営指導／院内検査室の運営受託）による提案営業、既存ユーザーへの深耕営業により、事業基盤の拡大を図りました。

グループ戦略としては、㈱第一岸本臨床検査センター（北海道札幌市）の経営合理化を推進するとともに、九州地域においては、昨年設立した検体検査を専門に行う㈱QOLセントラルラボトリーズ（福岡県福岡市）により検査サービスの向上と経営効率化に取り組んでいます。また、治験分野において、グローバル治験の受託が順調に推移しました。

これらにより、臨床検査事業の売上高は、前年同期比4.2%の増収となりました。利益面においても、数量効果に加え、㈱第一岸本臨床検査センターの経営合理化効果もあり、増益となりました。

その他検査事業に属する食品衛生事業については、㈱BMLフード・サイエンスで放射能検査関連の売上が前期好調だった反動で減少し、売上高は前年同期比2.2%の減収となりました。

医療情報システム事業については、診療所版電子カルテ「クオリス (Qualis)」と多機能型電子カルテ「メディカルステーション(MS)」により新規契約の獲得に努めるとともに、既存ユーザーへのリプレイスによる販売を推進しました。特に「クオリス (Qualis)」がコンバート機能を拡充したことなどにより順調に売上を伸ばし、同事業の売上高は、前年同期比18.8%の増収となりました。

その他事業については、SMO*事業を営む㈱アレグロが、厳しい市場環境が継続する中、新規受託が伸び悩み、減収減益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高75,378百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益7,181百万円（前年同期比24.2%増）、経常利益7,525百万円（前年同期比26.4%増）、四半期純利益4,309百万円（前年同期比36.5%増）となりました。

※SMO：特定の医療機関（治験実施施設）と契約し、その施設に限定して治験業務を支援する機関をいう。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産86,186百万円（前期末比3,138百万円増）、純資産56,681百万円（前期末比3,738百万円増）、自己資本比率63.0%（前期末比1.9%増）となっています。

主な増減項目は、資産の部では、現金及び預金が3,162百万円増加しています。負債の部では、支払手形及び買掛金が1,298百万円増加した一方、未払法人税等が683百万円減少しています。純資産の部では、利益剰余金が3,459百万円増加しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想の修正について

平成26年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成25年5月13日発表)	97,300	7,100	7,300	4,000	188円36銭
今回修正予想 (B)	98,500	8,000	8,400	4,800	226円01銭
増減額 (B-A)	1,200	900	1,100	800	—
増減率 (%)	1.2	12.7	15.1	20.0	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	94,608	6,637	6,979	3,708	174円65銭

通期業績予想修正の理由

当期は、臨床検査事業における新規開拓、ならびに既存顧客への新規検査項目拡販等により売上高が期初予想を上回る見込みとなりました。また利益面については、増収効果に加えグループ会社の経営合理化等により、営業利益、経常利益、当期純利益とも期初公表の予想値を上回る見通しとなりました。

かかる状況に鑑み、平成25年5月13日に公表しました平成26年3月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

②期末配当予想の修正について

	1株あたり年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (A) (平成25年5月13日発表)	—	20.00	40.00
今回修正予想 (B)	—	30.00	—
当期実績 (C)	20.00	—	—
年間合計 (B+C)	20.00	30.00	50.00
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	20.00	20.00	40.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を重要課題の一つとして認識しており、安定配当の維持・継続を基本方針としておりますが、前述のとおり、通期の業績が当初の予想を上回る見通しとなりましたことから、期末配当を当初予想1株あたり20円から10円増配し、1株あたり30円とさせていただく予定です。これにより今期は、既に実施しました中間配当1株あたり20円と合わせますと、年間で1株あたり50円となる予定です。なお、本件につきましては、平成26年6月下旬開催予定の第59回定時株主総会においてご提案する予定であります。

※ 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,336	25,498
受取手形及び売掛金	17,115	18,187
商品及び製品	269	19
仕掛品	482	557
原材料及び貯蔵品	1,413	1,823
その他	2,626	2,118
貸倒引当金	△102	△83
流動資産合計	44,141	48,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,530	9,110
土地	12,816	12,854
その他(純額)	6,515	6,526
有形固定資産合計	28,862	28,490
無形固定資産		
のれん	2,030	1,521
その他	2,851	2,852
無形固定資産合計	4,881	4,374
投資その他の資産		
その他	5,316	5,345
貸倒引当金	△154	△144
投資その他の資産合計	5,161	5,200
固定資産合計	38,905	38,066
資産合計	83,047	86,186
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,196	12,494
短期借入金	998	930
未払法人税等	1,600	916
その他	8,331	7,591
流動負債合計	22,126	21,933
固定負債		
退職給付引当金	4,575	4,564
役員退職慰労引当金	99	85
その他	3,302	2,921
固定負債合計	7,977	7,571
負債合計	30,104	29,504

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045	6,045
資本剰余金	6,646	6,646
利益剰余金	39,054	42,513
自己株式	△1,246	△1,245
株主資本合計	50,500	53,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	254	316
その他の包括利益累計額合計	254	316
新株予約権	88	108
少数株主持分	2,100	2,296
純資産合計	52,943	56,681
負債純資産合計	83,047	86,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	72,210	75,378
売上原価	45,228	47,073
売上総利益	26,982	28,305
販売費及び一般管理費	21,202	21,123
営業利益	5,780	7,181
営業外収益		
不動産賃貸料	59	56
その他	247	379
営業外収益合計	306	436
営業外費用		
支払利息	62	49
不動産賃貸原価	28	25
その他	44	16
営業外費用合計	135	91
経常利益	5,951	7,525
特別利益		
固定資産売却益	4	26
投資有価証券売却益	16	—
抱合せ株式消滅差益	55	—
訴訟損失引当金戻入額	—	55
その他	—	8
特別利益合計	77	90
特別損失		
固定資産売却損	0	27
固定資産除却損	9	79
訴訟損失引当金繰入額	75	—
その他	2	2
特別損失合計	87	110
税金等調整前四半期純利益	5,941	7,506
法人税、住民税及び事業税	2,147	2,345
法人税等調整額	422	558
法人税等合計	2,570	2,903
少数株主損益調整前四半期純利益	3,370	4,603
少数株主利益	213	293
四半期純利益	3,157	4,309

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,370	4,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	62
その他の包括利益合計	15	62
四半期包括利益	3,385	4,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,172	4,371
少数株主に係る四半期包括利益	213	294

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

検査区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業					
	生化学的検査	29,901	41.4	30,375	40.3	1.6
	血液学的検査	6,036	8.4	6,117	8.1	1.3
	免疫学的検査	14,507	20.1	15,147	20.1	4.4
	微生物学的検査	4,108	5.7	4,156	5.5	1.2
	病理学的検査	4,894	6.8	5,096	6.8	4.1
	その他検査	7,395	10.2	8,778	11.6	18.7
	(臨床検査事業小計)	66,844	92.6	69,673	92.4	4.2
	その他検査事業	2,790	3.8	2,729	3.6	△2.2
	検査事業小計	69,634	96.4	72,402	96.0	4.0
医療情報システム事業		2,381	3.3	2,827	3.8	18.8
その他事業		195	0.3	148	0.2	△24.0
合計		72,210	100.0	75,378	100.0	4.4

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。